

研究発表大会 プログラム

2019年10月6日 国際P2M学会 2019年度 秋季研究発表大会
 「共創時代を拓くシステムデザインと P2M」
 慶應義塾大学 三田キャンパス 東館

会場	S会場	A会場	B会場	C会場	D会場
	ホール (8階)	G-Lab (6階)	オープンラボ (4階)	5F 会議室 (5階)	8F 小会議室(8階)
研究発表	システムデザイン トラック	次世代 P2M トラック	社会・地域・海外 トラック	人材育成、他 トラック	リスク、他 トラック
座長	1-3 濱田佑希 4-6 岡田公治	1-3 高野研一 4-6 武富為嗣	1-2 岡田久典 3-5 沖浦文彦	1-3 中村 明 4-6 加藤智之	1-3 清田 守 4-6 加藤勇夫
10:00-10:20	S-1:加藤智之,加藤勇夫,越島一郎,梅田富雄:スケラブルアーキテクチャの価値創造型P2Mの展開—DX志向のマルチプログラムのためのアーキテクチャー	A-1:関口幸治,下田篤,久保裕史:P2Mに基づく部品メカ・エコシステム戦略の異業種間活用の実現可能性の検討	B-1:大和田順子,風見正三:P2Mフレームワークを適用した世界農業遺産による農村振興手法の提案-宮城県・大崎地域における自然共生型農業による地域ブランディングの考察	C-1:門田由貴子,高野研一:P2M「統合マネジメント6知識」を応用した組織診断手法の開発	D-1:笹尾隆二郎:P2M手法における SWOT 分析の位置づけの確認と同分析の活用における改善提言
10:20-10:40	S-2:加藤勇夫,加藤智之,越島一郎,梅田富雄:スケラブルアーキテクチャの価値創造型P2Mの展開 —DX 志向のオペレーショナルアーキテクチャのためのプロトコル—	A-2:久保裕史,大社一樹:P2M を用いたアグリビジネス・エコシステム戦略の提案	B-2:武富為嗣:社会システムのデザインとプログラムマネジャーの役割—デザインされた社会システムを実現するプログラムマネジメントとは?—	C-2:市田明子,高野研一:国家公務員の活性化に向けた組織の文化とリーダーシップの影響	D-2:広岡勲,下村道夫:スポーツビジネスにおける内的要因を踏まえた新たなリスクマネジメントの提案及び評価 —大相撲の暴力問題を事例として
10:40-11:00	S-3:林努,岡田公治:機械学習エージェントとシステムモデル型プロジェクト挙動シミュレータを用いたプログラムマネジメントのシミュレーション	A-3:出口弘:IoT を基盤としたマネジメントのダウンサイジング- PEMS によるマイクロマネジメント -	B-3:中川唯,岡田久典,永井祐二:原子力安全規制におけるプロジェクトマネージャー考	C-3:山本洋平,飯島美帆,小関菜月,関研一:人の気持ちの些細な変化を察する能力の測定方法に関する検討 —採用スクリーニング手法として応用可能なコミュニケーション能力因子の模索—	D-3:西松研,井上明也:モバイル端末によるエンタメ系サービス利用行動分析 エンタメ系サービスの利用行動を考慮したモバイルサービス選択行動分析
11:00-11:20	S-4:富田欣和:システムデザイン方法論を用いた地域活性化のプログラムマネジメント	A-4:山本秀男:デジタル経済環境に適應するプログラムマネジメントの考察	B-4:山本百合子,永井祐二,岡田久典:新たな環境活動事業評価手法の提案 イオン環境財団の事例をもとに	C-4:中村明,細矢ひかる:開発プログラムにおけるジェンダー平等の視点に関する考察~カンボジアでの社会調査から~	D-4:上岡恵子:リードタイムとキャッシュに着目した戦略プログラムをマネジメントするための KPI 群の開発と有効性に関するケース研究—環境試験機製造 E 社の事例—
11:20-11:40	S-5:濱田佑希,太田結隆,渡部郁巴,井川玄,小泉裕:DX プログラムのための動的状況マネジメントに関する基礎的研究	A-5:亀山秀雄:日本の研究力向上のための大学のリサーチアドミニストレーターにおける P2M の役割とロジックモデルの活用	B-5:岡田久典,永井祐二,中川唯,勝田正文:SDGs 目標関連活動推進のための大規模プラットフォーム形成とP2M	C-5:小島由美,宝田恭之:低炭素社会構築に向けた未来創生塾(感性を育むプログラム)のロジックモデル検討	D-5:木全将介,日出間健,岡田公治:スキームモデル型プロジェクトにおけるビジネスモデル設計を支援するビジネスモデル CAD システムの構想
11:40-12:00	S-6:中間康介,中野冠:政策分析のためのリファレンスモデルの構築	A-6:小原重信:グローバル化とリベラリズムを全体調和させる価値創造の高度化— SDGs 社会信頼とディスプレイン経済を協創する SDM と P2M による応用試論—	B-6:玉木欽也,中邨良樹,高松朋史,西原弘,石丸亜矢子,権藤俊彦:SDGs 目標の中でフードサービスを研究対象とした調査研究と教育プログラムに対して P2M フレームワークを適用した事業計画法	C-6:鈴木羽留香:学術領域における体系化の試みの実施単位と参考論点 大規模学術プロジェクトの全体俯瞰とシステム化の理論化	D-6:太田結隆,加藤瑠人,濱田佑希,越島一郎,橋本芳宏:組織的インシデントレスポンス向上のための基礎的研究

12:00-13:00	昼休み <12:10~12:45 理事・評議員会 【会場:5F 会議室】 >
13:00-13:30	【会場: ホール (8 階)】 開会挨拶(会長)、発表奨励賞発表、授賞式
13:30-14:30	【会場: ホール (8 階)】 基調講演 1: 演題: 「空飛ぶクルマのシステムデザイン」 講師: 中野 冠 氏 慶應義塾大学大学院 教授
14:30-15:30	【会場: ホール (8 階)】 基調講演2: 演題: 「なぜ今デザイン経営なのか -特許庁のデザイン経営の実践-」 講師: 今村 亘 氏 特許庁 デザイン経営プロジェクト プロジェクトチーム長
15:30-15:50	休憩 (会場準備)
15:50-17:45	【会場: ホール (8 階)】 パネルディスカッション テーマ: 「システムデザインと P2M による共創」 モデレーター: 清田 守 氏 筑波大学 教授、(株)リコー シニアスペシャリスト パネリスト(順不同): 中野 冠 氏 慶應義塾大学大学院 教授 今村 亘 氏 特許庁 デザイン経営プロジェクト プロジェクトチーム長 鳥羽瀬一英 氏 AZAPA(株) 執行役員 第二事業本部長 吉野良成 氏 日本ユニシス(株) 上席スペシャリスト
17:45-17:55	【会場: ホール (8 階)】 閉会挨拶 (実行委員長)
17:55-18:15	休憩 移動時間
18:15-19:50	【会場: 慶應義塾大学 三田キャンパス 南校舎4F「ザ・カフェテリア」】 懇親会